

令和5年1月25日(水)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園 今在家分園



うさぎぐみだより 1月号

寒さが一段と増す時間となりました。子ども達は、冷たい風に頬を赤くしたり、氷づくりに挑戦したりして、季節を感じながら過ごしています。



【早く給食食べたいなあ!!】



今月から自分たちの給食セットを持ってきたことで、子ども達は今まで以上に給食が待ち遠しいようです。初めて給食セットを持ってきた日には、お互いの袋の中からスプーンやコップを1つずつ出して「みてー！カッコいいでしょー！」と見せ合ったり、「これ、お母さんに買ってもらった〜！」と嬉しそうに話してくれました。子ども達は、「ごはんまだー？はやくたべたい！」と給食の時間が待ちきれない様子でした。

いよいよ給食の時間です。子ども達は自分で食事の準備を進めていました。自分のコップを手にとると「かんぱーい！」とつぶやき友だちと乾杯する様子も見られました。自分のランチョンマットを敷き、コップやスプーンを使って食べるご飯は格別だったようで、「ん〜おいしい〜！」と幸せそうな笑顔を浮かべる子もいました。片付けの際には、ランチョンマットを端と端を合わせて畳んでいる子やクルクル丸めて畳んでいる子、コップやスプーンなども自分たちで袋にしまっています。



保育士体験を終えて パート② ~さくらぐみ~

当初予定していた日程を、コロナの自粛要請などの事情で変更しながら、たくさんの保護者の方に参加していただきありがとうございました。園の生活を見ていただきながら、絵本の読み聞かせや、トイレトレーニング、散歩の引率、また、午睡中には、雑務などたくさんお手伝いしていただきました。

家ではわがまま大魔王の息子が他のお友達と接する中で我慢したり間合いをはかったり、お行儀よく頑張っている姿が新鮮で微笑ましかったです。

目の前の子どもたちの相手をしながらも全体に目を配りすぐに対応されているのがすごいなと思いました。

子どもたちが笑顔で過ごせていることが一番嬉しかったです。エプロンや服に名前がないときに困りました。

多くの先生にやさしく丁寧に関わっていただいて、子どもたちが自由にのびのびと過ごしているのを肌で感じました。園での様子が分かって嬉しかったし、家でのかかり方の参考になり、充実した1日でした。

保育士体験を通して子どもの園での様子を見てよかったです。また、沢山の子どもがいる中、先生たちが園児一人ひとりに気を配っていて本当に感心しました。コロナなどで大変な中このような機会を作って頂きありがとうございました。



これからも、家庭の皆様と子どもたちの成長を共に喜び合い、支え合っていけたらと思います。お忙しい中、ご協力ありがとうございます。

生活発表会座席指定について

2月15日に予定している生活発表会は、このみホールにて3部制で行います。感染対策により、保護者席はお子さんがくじを引いて決めた全席指定席を用意しています。なお、くじを引く日程については後日貼り紙にてお知らせしますのでご確認ください。